

仮設トイレ用消臭剤 『デオブルー』参考資料



品質第一のケミカルメーカー
古河薬品工業株式会社

① 仮設式トイレとは？

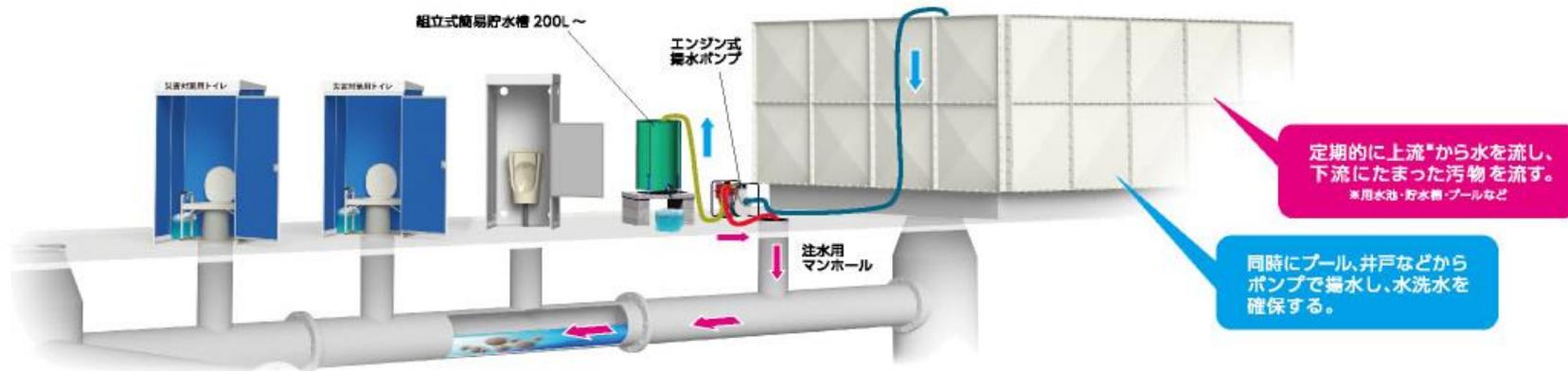
- ◎ イベント会場や工事現場、災害避難所などの元々トイレがない場所に一時的に設置される簡易式のトイレの事を『仮設式トイレ』という。
- ◎ 一般的な仮設式トイレの仕組みは、屋根に光を透過する素材、側板や扉は波板状として強度を確保し、踏み台も兼ねた下部部分は汚水タンクとなっている事が多い。

参考資料として・・・

- ☆ 2016年10月1日からは建設現場等で男女ともに働きやすい環境作りとして屋外でも快適に使用できる仮設トイレの事を『快適トイレ』と名付け建設現場等に設置する際は快適トイレの設置を基本とする方針を定めた。
- ☆ 災害発生時に電気や水道が止まり水洗トイレが使用出来なくなると、生活や健康に深刻な影響を及ぼすことや衛生環境の悪化が懸念されるので、災害時にもトイレに困らないよう専用マンホールに直接設置できる『マンホールトイレ』の整備を近年各自治体で行っています。近年では東日本大震災の際に宮城県東松島市で使用したり、大型屋外イベントや運動会等災害時以外の際に使用しておくことで、有事の際に抵抗なく使用できるよう普及を進めている。



参考資料：一般的な仮設トイレのイメージ

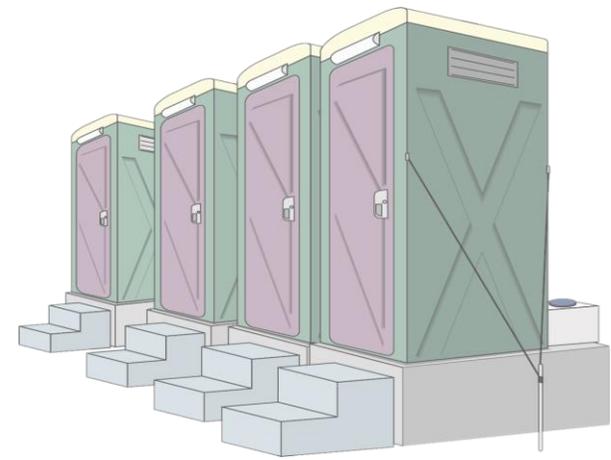


参考資料：災害用マンホールトイレの仕組み図



参考資料：快適トイレの一例

② 仮設トイレ用消臭剤『デオブルー』とは？



製品の特徴

- ◎クエン酸配合により臭いの原因のひとつであるアンモニアを中和して消臭します。
- ◎便器内に付着する尿石も防止します。
- ◎天然由来の華やかで清潔感のあるフローラルな香りが快適で清潔なトイレ環境を保持します。
- ◎除菌剤・防腐剤配合で長時間効果が持続します。
- ◎約100倍まで希釈して使用可能です。
- ◎仮設トイレ・車両用トイレ(高速バス・キャンピングカーなど)などの消臭・除菌に使用可能です。

新商品『仮設トイレ用消臭剤デオブルー』

- ◎仮設トイレの消臭を目的に使用
- ◎凍結時期以外や通年温暖な地域向け商材

③ 仮設トイレ用消臭剤『デオブルー』の使用法(その1)



① 仮設トイレ内や外裏側等にある
洗浄液剤注入口を確認する

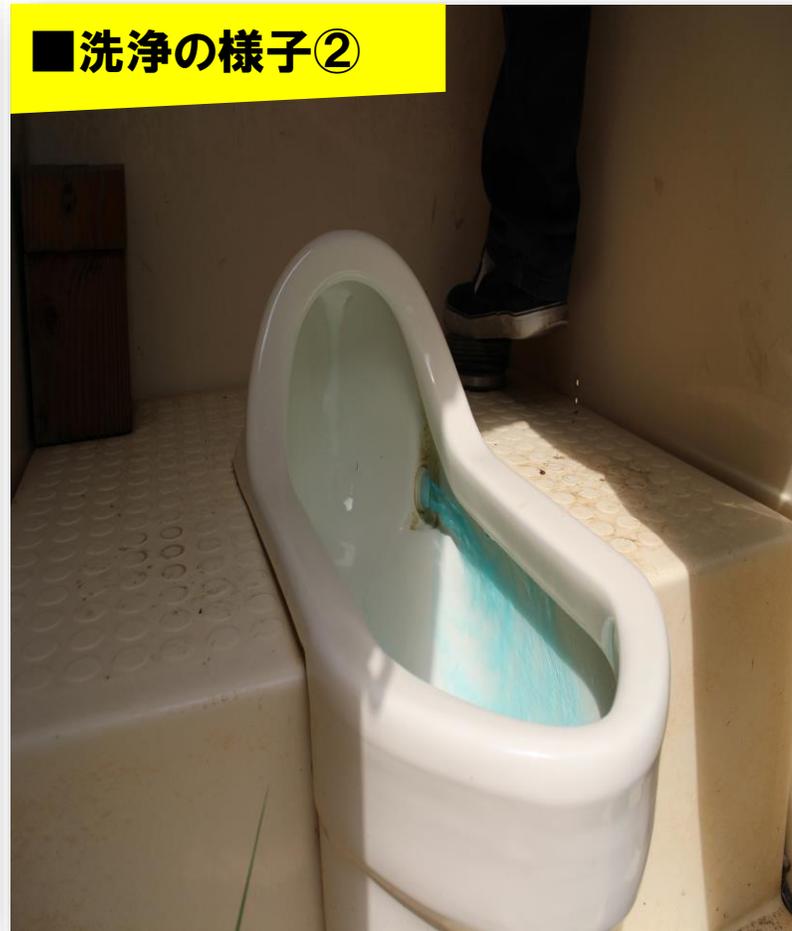


② 注入口より消臭液と水を
タンク規定量まで注入
※注入量目安は液剤1本で仮設トイレ1基分



③ トイレ内のフットポンプ等を押して
洗浄液剤が流れるか確認する

③ 仮設トイレ用消臭剤『デオブルー』の使用方法(その2)



ポンプ式簡易水洗トイレユニットの取扱い説明

(ご使用前に)

- 1) 給水口から洗浄水槽へ消臭液1ℓと水(満杯)を入れて下さい。(貯水式)
- 2) 足元のペダルを軽く3~4回踏んで便器に洗浄水が流れば使用可能です。

(取扱い注意)

- 1) 洗浄水が無くなった時は、給水口よりバケツ又はホースにて補給して下さい。(貯水式)
- 2) ペダルの使用はなるべく大便使用時のみ御使用下さい。
- 3) 快適に使う為には、時々便器を洗って下さい。
- 4) 汲取りは汲取り口から汲取って下さい。
- 5) 本体と便槽を脱着する場合は、給水ホースの正しい配置、結合に留意して下さい。
- 6) 冬期凍結の恐れのある地域で使用する場合は、屋外トイレ専用の凍結防止剤を下記の表を参考にして給水口より規定量を投入して下さい。(貯水式)

気温	-5℃(一般地域) (配合比 12%)	-10℃(準寒冷地域) (配合比 21%)	-15℃(寒冷地域) (配合比 28%)
凍結防止剤	12ℓ	21ℓ	28ℓ

● 洗浄水100ℓ当り：給水口より投入

注意

水が凍っている場合等で、ペダルが動かない場合無理にペダルを踏まないで下さい。
無理に踏みますと、ポンプ・ペダルが破損します。

水が凍結する時期には不凍液を御入れ下さい。

温度(℃)	-5	-10	-20	-30
不凍液 容量(ℓ)	10	15	25	35

④ 1回の洗浄で流れる液剤量は一般的に300~400ml程度とされています。
※タンク容量60L÷300ml=約200回程度使用可能

⑤ トイレ内外等に上記のような使用上の注意事項等記入されているのでそちらもご確認ください。